



「プレゼントありがとう」

子どもたちがサンタクロースに宛てて書いたはがきが並ぶ

東北地方の子どもたちがフィンランドのサンタクロース宛てに書いたはがきを展示した「サンタさんへの手紙」が27日、秋田市の秋田中央郵便局で始まった。サンタクロースの似顔絵などが描かれたはがき108枚が並ぶ。12月1日まで。

日本・フィンランドサンタクロース協会(宮田仁美代表)の主催。同協会は2001年から、フィンランドのサンタクロース中央郵便局と共同で、日本の子どもとサンタクロースの手紙のやりとりを仲介している。

会場には、11、12年にサンタクロースからの手紙に返事を書いたはがきの一部が展示されている。はがきには、色鉛筆やクレヨンで描いたサンタクロースやトナカイの絵に「プレゼントありがとう」来

サンタ宛て、はがき展示

秋田中央郵便局

メッセージが添えられていた。同市飯島の会社員玉島常雄さん(78)は「プレゼントもらった子どもたちのうれしさが伝わってくる」と話していた。

「サンタクロースからの手紙」は、有料(1通1500〜4200円)で希望者に郵送される。申し込みは12月3日まで。簡易郵便局を除く県内全ての郵便局で受け付けている。申込者には25日のクリスマスまでにフィンランドからメッセージが届くという。入場無料。午前9時〜午後

4時(最終日は0時半まで)。年夏にサンタクロースに返さ展示されたはがきは青森、岩手、宮城の各県を巡回後、来

(千葉園子)



発行所 秋田魁新報社
〒010-8601
秋田市山王臨海町1番1号
©秋田魁新報社 2013年